

【2】見守りネットワークの構築

## 地域見守りネットワーク事業 ( 高浜町 )

### 基礎情報

実施地域	高浜町全域
実施主体	高浜町社会福祉協議会
所在地	高浜町緑ヶ丘1-1-1
代表者	会長 内谷 周一



### 活動を始めたきっかけ

一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増えており、普段の見守りや災害時の支援体制づくりなどの必要性が増しており、民生委員や社会福祉協議会などの個々の活動だけではなく、地域全体で課題を共有できるようにしたいと考えました。

### 見守り活動の担い手

民生委員、老人家庭相談員、区長、社会福祉協議会、地域包括支援センター、在宅介護支援センター、行政

### 見守り対象者

一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯、障がい者世帯、その他見守りが必要な世帯

### 活動概要

平成23年度に、住民に地域の見守り活動への関心を高めてもらうために、『“あったか支えあい”高浜ふくしの講演会』を開催し、在宅で要介護者を支えることについて考えてもらう機会を提供しました。

また、小地域福祉モデル地区を立ち上げ、地域における課題や住民同士の支えあい活動のあり方を話し合い、地区毎の見守り体制を拡げていくための福祉マップの作成などを進めています。

### 見守りが必要な人の把握方法

地域包括支援センターや在宅介護支援センター、民生委員との情報交換、地区座談会を開催し、区長や老人家庭相談員などから地域の情報を収集。

### 活動の成果・異変発見事例

講演会の実施によって、多くの住民に「支え合い」の大切さを知ってもらうことができました。  
また、地区座談会を実施することによって、情報交換と福祉マップ作りが進みました。マップは手描きからデータ化することによって、保存や加工、関係者による平常時の見守りなどへの活用がしやすくなりました。

### 工夫した点

取り組みが地域に根ざすように、講演会をきっかけにして地区座談会の開催が浸透するように各地区へ働きかけをしました。  
福祉マップには、要支援者の活動範囲や支援者、地域の危険個所などを反映させるようにしました。

### 事業の財源

平成23年度は、地域支え合い体制づくり事業補助金を活用。

平成24年度以降は、自主財源の他、共同募金などの補助金を活用。

### 課題

モデル地区立ち上げ後の活動の継続支援。  
情報が古くならないための情報の更新（入力作業）。  
町内全地区において定期的な開催に向けて地域の理解。

### 今後の目標

地域見守り活動実践モデル地区の活動が定着し、他地区へ取り組みが広がるように福祉マップなどを活用しながら支援します。



問合せ先： 高浜町社会福祉協議会 (TEL : 0770-72-2411 FAX : 0770-72-2422 )